

中国における鳥インフルエンザA（H7N9）への対応について

平成25年4月18日（木）（16：00）現在

※下線は昨日からの更新部位。

1. 事態の概要

- 本年3月31日に中国政府が3名の感染を公表。
- 現在までの発生状況は以下のとおり。
 - ・ 感染が確定した者：82名（うち死亡者17名）
 - ・ 患者との濃厚接触者：1000名以上（WHOの公表に基づく）
 - ・ 発生地域：上海市31名（うち死亡者11名）、北京市1名、
江蘇省20名（うち死亡者3名※）、安徽省3名（うち死亡者1名）、
浙江省25名（うち死亡者2名）、河南省2名

※ 江蘇省の死亡者のうち、1名については、患者を特定する情報がなく、下記表のどの患者か不明。現在詳細調査中

2. 感染状況

	年齢	性別	場所	発症日	予後	接触者数(疫学調査)	疫学情報・その他
1	87	男	上海市	2月19日	3月4日死亡	88名(症状なし)	息子2名肺炎 (長男:陽性(症例#73)、次男:死亡) (注3)
2	27	男	上海市	2月27日	3月10日死亡		豚肉取り扱い
3	35	女	安徽省滁州市	3月15日	4月9日死亡		家禽接触
4	45	女	江蘇省南京市	3月19日	重篤・治療中	167名 (1名症状あり) (注1)	家禽接触
5	48	女	江蘇省宿遷市	3月19日	重篤・治療中		
6	83	男	江蘇省蘇州市	3月20日	4月9日死亡		
7	32	女	江蘇省無錫市	3月21日	重篤・治療中		
8	38	男	浙江省杭州市	3月7日	3月27日死亡	125名	
9	67	男	浙江省杭州市	3月25日	重篤・治療中	58名	
10	64	男	浙江省湖州市	3月29日	4月4日死亡	55名(症状なし)	
11	48	男	上海市	3月28日	4月3日死亡	8名(症状なし)	家禽輸送
12	52	女	上海市	3月27日	4月3日死亡	31名 (1名症状あり・陽性) (注2)	仕事なし(退職)
13	67	女	上海市	3月22日	4月13日死亡	3名(症状なし)	仕事なし(退職)
14	4	男	上海市	3月31日	良好	幼稚園児6名 (症状なし)	

15	61	女	江蘇省南京市	3月20日	重篤・治療中	12名(症状なし)	仕事なし(退職)
16	79	男	江蘇省南京市	3月21日	重篤・治療中	53名(症状なし)	仕事なし(退職)
17	74	男	上海市	3月28日	4月11日死亡	5名(症状なし)	農民
18	66	男	上海市	3月29日	軽症	6名(症状なし)	仕事なし(退職)
19	59	男	上海市	3月25日	重篤・治療中	4名(症状なし)	仕事なし(退職)
20	67	男	上海市	3月29日	肺炎・安定	2名(症状なし)	
21	55	男	安徽省亳州市	3月28日	重症肺炎・安定	12名(症状なし)	生きた家畜を販売
22	85	男	江蘇省	3月28日	危篤	34名	仕事なし(退職)
23	25	女	江蘇省	3月30日	危篤	18名	仕事なし(失業中)
24	64	男	上海市	4月1日	重症肺炎・ 4月7日死亡	4名	仕事なし(退職)
25	62	男	上海市	4月1日	肺炎・安定	5名	仕事なし(退職)
26	77	男	上海市	4月3日	4月14日死亡	5名	仕事なし(退職)
27	51	女	浙江省湖州市		安定		仕事なし(退職)
28	79	男	浙江省杭州市		重篤・治療中		仕事なし(退職)
29	65	男	浙江省杭州市		安定・治療中		農民
30	70	男	江蘇省無錫市	3月29日	重篤・治療中	18名(症状なし)	
31	74	男	江蘇省無錫市	4月2日	重篤・治療中	13名(症状なし)	
32	76	女	上海市	4月1日	肺炎・安定	4名(症状なし)	仕事なし(退職)
33	81	女	上海市	4月4日	肺炎・安定	5名(症状なし)	農民
34	74	男	上海市	4月5日	重症肺炎 4月11日死亡	7名(症状なし)	仕事なし(退職)
35	83	女	上海市	4月7日	安定	44名(症状なし)	仕事なし(退職)
36	68	男	上海市	4月4日	安定	19名(症状なし)	仕事なし(退職)
37	31	男	江蘇省	3月31日	重篤・治療中	19名(症状なし)	調理師
38	56	男	江蘇省	4月3日	重篤・治療中	33名(症状なし)	教師
39	66	男	浙江省杭州市	4月8日	重症だが安定・ 治療中		仕事なし(退職)
40	74	男	浙江省杭州市	4月6日	重症だが安定・ 治療中		仕事なし(退職)
41	54	女	浙江省湖州市	4月6日	重症だが安定・ 治療中		農民
42	53	男	上海市	4月3日	重症肺炎・治療 中	3名(症状なし)	自由業
43	86	男	上海市	4月3日	安定・治療中	13名(症状なし)	仕事なし(退職)
44	7	女	北京市	4月11日	安定・治療中	2名(症状なし)	両親が生きた鶏の 販売
45	77	女	江蘇省南京市	4月5日	4月14日死亡	7名(症状なし)	
46	72	男	江蘇省常熟市	4月1日	重篤・治療中	9名(症状なし)	
47	56	男	上海市	4月3日	治療中	4名(症状なし) (注2)	患者#12の夫 (中国衛生計画生

							育委員会)
48	65	男	浙江省杭州市	4月3日	重篤・治療中		仕事なし(退職)
49	38	男	浙江省杭州市	4月6日	重篤・治療中		労働者
50	34	男	河南省周口市	4月6日	重症肺炎・重篤・治療中	19名(症状なし)	調理師
51	65	男	河南省周口市	4月8日	安定		家畜と接触のある農民
52	64	女	浙江省湖州市	4月6日			農民
53	62	女	浙江省湖州市	3月29日			仕事なし(退職)
54	75	男	浙江省温州市	4月6日	治療中		仕事なし(退職)
55	79	男	浙江省杭州市	4月9日	治療中		仕事なし(退職)
56	50	男	江蘇省南京市	4月1日	治療中	8名(症状なし)	
57	26	男	江蘇省塩城市	4月8日	治療中	21名(症状なし)	
58	73	男	上海市	4月5日	肺炎・安定	9名(症状なし)	仕事なし(退職)
59	54	男	上海市	4月8日	肺炎・安定	9名(症状なし)	自由業
60	78	男	上海市	4月4日	肺炎・安定	7名(症状なし)	仕事なし(退職)
61	68	女	浙江省湖州市	4月3日	重篤・治療中		農民
62	60	男	安徽省天長市	4月10日	重篤・治療中	25名(症状なし)	仕事なし(退職)
63	60	男	江蘇省昆山市		重篤・治療中	3名(症状なし)	
64	56	男	江蘇省南京市		重篤・治療中	7名(症状なし)	
65	21	女	江蘇省昆山市		重篤・治療中	12名(症状なし)	
66	72	男	江蘇省蘇州市		重篤・治療中	6名(症状なし)	
67	56	男	浙江省杭州市	4月12日	重篤・治療中		ハトの繁殖や販売
68	57	男	浙江省杭州市	4月10日	重篤・治療中		無職
69	58	女	浙江省杭州市	4月11日	重篤・治療中		農民
70	72	女	浙江省杭州市	4月10日	重篤・治療中		仕事なし(退職)
71	62	男	浙江省杭州市	4月10日	重篤・治療中		仕事なし(退職)
72	47	男	上海市	4月10日	肺炎	21名〔症状なし〕	
73			上海市		治癒	34名(症状なし)	#1の長男(注3)
74			上海市		治癒		
75			上海市		死亡		
76			上海市		死亡		
77	小児		上海市	3月17日	治癒	9名(症状なし)	16日に上海市から湖南省に行き、17日に発症し現地の病院にかかった。19日には上海市に戻る。
78	86	男	上海市	4月12日	肺炎・安定	9名(症状なし)	

79	37	女	浙江省杭州市	4月11日	治療中		農民
80	74	男	浙江省杭州市	4月8日	治療中		仕事なし(退職)
81	86	男	浙江省杭州市	4月13日	治療中		仕事なし(退職)
82	41	男	浙江省湖州市	4月14日	治療中		幹部

注1) 江蘇省で患者との接触歴のある者1名にインフルエンザ様症状があるとの報告があるが、現在詳細を確認中である。

注2) 4月13日の中国衛生計画生育委員会の報告によれば、症例47は症例12と夫婦関係にあるとのことである。なお、同委員会は「症例47の発病が症例12からの伝染によると判断するには材料が不足していると認識している」との見解を示している。

注3) 在上海日本国領事館によると「中国CDCが17日に実施したメディアインタビューにおける馮子健衛生救急中心主任の発言によれば、16日に感染が確認されたとする5例のうち、1例は、3月4日に死亡した上海市の87歳の男性の息子（長男：肺炎発症後に回復）であることが確認された」と公表している。

※このほかに、4月14日北京市政府の発表によれば北京市で無症状の4歳男児からA(H7N9)ウイルスが検出されたとの報告がある。現在詳細確認中。

- 国立感染症研究所がウイルスの遺伝子情報を解析した結果、ウイルスがヒトへの親和性を有している可能性があることが指摘されており、現在詳細を確認中。
 - 中国のWHO共同センターによる暫定的な検査結果によれば、このウイルスはノイラミダゼ阻害薬（オセルタミビル（商品名：タミフル）とザナミビル（商品名：リレンザ））に感受性があると示唆されている。
 - 〈4月4日の中国農業省による発表〉上海市内の卸売市場で採取したハトのサンプルからA(H7N9)ウイルスを検出したと発表。
 - 〈4月5日の中国農業省による発表〉上海市内の3か所の市場で738サンプルを採取し、うち19サンプル（鶏、ハトなど）からA(H7N9)ウイルスを検出。
既にハトで検出されていたA(H7N9)ウイルスと相同性が高かった（※）。市場の閉鎖、鶏などの焼却処分、清掃・消毒などを実施。
- ※ 遺伝子配列が似ているということ。
- 〈4月7日の中国CDC（疾病予防管理センター）による発表〉検査キットを国内の409のインフルエンザ検査施設や研究所等に配布を開始。
 - 〈4月9日の中国CDCによる発表〉中国CDCのナショナルインフルエンザセンターはヒトから検出されたA(H7N9)ウイルスを、WHOや海外の4つのインフルエンザリファレンスセンター等に出荷。（4月10日に国立感染症研究所に到着）
 - 4月10日時点で、中国政府からOIE（世界獣疫事務局）に対して、安徽省、浙江省及

び江蘇省内の生鳥市場で採取された鶏 11 羽、アヒル 3 羽のサンプルから A (H7N9) ウイルスが検出された旨、報告されている。施設の消毒、鳥の殺処分等の措置が取られている。

- 4月16日に、中国政府から O I E（世界獣疫事務局）に対して、江蘇省南京市で捕獲された野生のハト 1 羽、浙江省湖州市内の市場で採取された鶏 4 羽のサンプルから、A (H7N9) ウイルスが検出された旨、報告されている。ウイルス検出を受け、施設の消毒、鳥の殺処分等の措置が取られている。

3. 政府の主な対応

- 4月3日（水）
 - ・ 関係省庁実務者（課長級）の会議で情報共有
- 4月4日（木）
 - ・ 官房長官が記者会見で説明。関係省庁実務者（課長級）の会議で情報を共有。官房長官指示を徹底
- 4月18日（木）
 - ・ 政府行動計画案を議題とした関係省庁実務者（局長級）の会議で、中国における鳥インフルエンザ A (H7N9) に関する情報を共有。

4. 各省庁の活動状況

<総務省>

- 4月4日（木）
 - ・ 都道府県の消防防災主管部局に対し、患者の発生について情報提供（消防庁）
- 4月9日（火）
 - ・ 都道府県の消防防災主管部局に対し、政府の対応等について情報提供。（消防庁）

<法務省>

- 4月4日（木）
 - ・ 地方入国管理官署に対し注意喚起

<外務省>

- 外務省海外安全ホームページ上に感染症スポット情報を発出し、注意喚起を実施
 - ・ 4月3日（水）～5日（金）、8日（月）～18日（木）（最新：その15）
なお、第14報において「労働節及びゴールデンウィーク期間における注意」を発出。
※労働節：国際メーデーの中国における名称。今年は4月29日（月）～5月1日（水）
- 在外公館ホームページ及びメールマガジンにおいて、中国における鳥インフルエンザ A (H7N9) 発生の情報提供及び在留邦人に対する注意喚起を実施
 - ・ 在上海総領事館：4月1日（月）、3（水）～17日（水）（最新：第19報）。なお、19報において「労働節期間中の旅行についての注意喚起」を発出

- ・ 在中国大使館：4月1日（月）、3日（水）、7日（日）、8日（月）、
11日（木）、12日（金）～17日（水）（最新：第11報）
 - ・ 在香港総領事館：4月5日（金）、12日（金）、16日、18日（計4報）
 - ・ 在大連出張駐在官事務所：4月8日（月）、13日（土）（計2報）
 - ・ 在広州総領事館：4月1日（月）、3日（水）、7日（日）、11日（木）、12日（金）、
15日（月）、17日（水）（計8報）
 - ・ 在瀋陽総領事館：4月3日（水）、7日（日）～18日（木）（計11報）
なお、第11報において「労働節期間中の旅行についての注意喚起」を发出
 - ・ 在青島総領事館：4月1日（月）、3日（水）、8日（月）、9日（火）～12日（金）
15日（月）、16日（火）、17日（水）（計13報）
 - ・ 在重慶総領事館：4月17日（水）、18日（木）（計2報）
- 在上海総領事館において、4月1日（月）以降随時、日本人会、安全対策連絡協議会メンバー、地方自治体事務所及び邦人在住マンション掲示板にも上記の情報を伝達・告知
- 以下の在外公館において、鳥インフルエンザA（H7N9）に関する説明会等を実施。
- ・ 在中国大使館：9日（火）中国日本商会、11日（木）北京日本人会理事会において、中国大領事部長から鳥インフルエンザA（H7N9）概要説明を実施
 - ・ 在上海総領事館：11日（木）安全対策連絡協議会を実施
 - ・ 在瀋陽総領事館：11日（木）瀋陽日本人会幹事に併せて安全対策連絡協議会を実施
 - ・ 在重慶総領事館：11日（木）領事出張サービスの際、参加した日本企業関係者（約20人）に対し、鳥インフルエンザA（H7N9）に関する説明と質疑応答を実施
 - ・ 在大連出張駐在官事務所：17日（水）同事務所主催にて海外邦人安全対策連絡協議会を実施

<財務省>

- 4月4日（木）
 - ・ 税関関連部局に対し、情報提供等を実施

<文部科学省>

- 4月1日（月）
 - ・ 上海日本人学校（虹橋校、浦東校）に連絡し、日本人学校の児童・生徒、保護者に関する被害状況を調査。学校の方では感染者等の報告を受けていないことを確認
- 4月8日（月）
 - ・ 上海日本人学校（虹橋校、浦東校）、杭州日本人学校、蘇州日本人学校に連絡し、日本人学校の児童・生徒、保護者に関する被害状況を調査。学校の方では感染者等の報告を受けていないことを確認
 - ・ 各国公私立大学病院に対し、中国で発生している鳥インフルエンザA（H7N9）の患者発生に関して情報提供等を実施

<厚生労働省>

- ・ 新型インフルエンザ発生の場合に備え、省内の体制を確認・整備中

- ・ 情報収集し、関係者と情報共有を行うとともに、国民に対し情報提供を実施

その他以下の対応を実施

- 4月2日（火）
 - ・ 検疫所のホームページに発生状況を掲載
 - ・ 全国の自治体に対し、発生状況を情報提供
- 4月3日（水）
 - ・ 厚生労働省のホームページに発生状況を掲載
 - ・ 検疫所においてポスターを掲示し、中国への渡航者と中国からの帰国者へ注意喚起
 - ・ 医療機関に対し、症例情報の提供を依頼する通知を自治体に発出
- 4月4日（木）
 - ・ 検疫対応方針の事務連絡を検疫所長に発出
- 4月5日（金）
 - ・ 厚生労働省ホームページにA（H7N9）ウイルスに関する専用サイトを新設
- 4月10日（木）
 - ・ 中国からA（H7N9）ウイルス株が国立感染症研究所に到着（ワクチン株の開発や検査セットの準備を進めている。）
- 4月15日（月）
 - ・ 検査セットを国立感染症研究所より都道府県や検疫所へ発送。
 - ・ 全国の自治体に対し、国内検査体制の事務連絡を発出。

<農林水産省>

- 4月5日（金）
 - ・ 国際獣疫事務局（OIE）を通じ、家禽における発生状況について情報収集
 - ・ 国内においては、従来から実施している家禽を対象とした鳥インフルエンザのサーベイランス対象鳥種に飼養されているハトを追加し、監視
- 4月6日（土）
 - ・ 都道府県に対し、中国からOIEに報告された低病原性鳥インフルエンザの発生状況を情報提供
- 4月8日（月）
 - ・ 農林水産省及び動物検疫所のホームページに中国からOIEに報告された低病原性鳥インフルエンザの発生状況掲載
- 4月9日（火）
 - ・ 航空会社・船会社に対し、鳥インフルエンザ等の発生国からの直行便における旅行者や入国者へのアナウンスの実施や質問表の配布についての協力を改めて依頼

<経済産業省>

- 4月8日（月）
 - ・ 関係団体等に対して中国で発生している鳥インフルエンザA（H7N9）の患者発生に関して情報提供を実施

<国土交通省>

○4月4日（木）

- ・ 航空局が関係事業者等に対し中国で発生している鳥インフルエンザA（H7N9）の患者発生に関する情報提供を実施
- ・ 海事局が関係団体に対し本事案に関する情報提供を実施
- ・ 自動車局が業界団体に対し中国で発生している鳥インフルエンザA（H7N9）の患者発生に関する情報提供を実施
- ・ 港湾局が港湾管理者及び関係事業団体（港湾運送業、タグ事業）に対し中国で発生している鳥インフルエンザA（H7N9）の患者発生に関する情報提供を実施

○4月5日（金）

- ・ 観光庁が関係団体に対し本事案に関する情報提供を実施

○4月8日（月）

- ・ 鉄道局が関係事業者等に対し中国で発生している鳥インフルエンザA（H7N9）の患者発生に関する情報提供を実施

<環境省>

- ・ 国内において定期的に野鳥の糞便（ガンカモ類 10月～5月）及び死亡個体（年間を通じて）のインフルエンザウイルス保有状況調査を実施しており、今のところ、A（H7N9）のインフルエンザウイルスは検出されていない。

5. その他

○ 鳥インフルエンザA（H7N9）ウイルスの基礎情報

- ・ これまでに家畜や野鳥等からの検出報告はあるが、ヒトへの感染は報告されていない。
- ・ 鳥における病原性は低いとの報告はあるが、今回のウイルスについて、人に感染した場合の病原性は調査中。